

Information Service for Global Policy and Development on EV & Li-ion Battery

海外EV&リチウムイオン電池推進政策・開発動向に関する情報サービス

電気自動車、リチウムイオン電池の推進政策をウォッチ

本情報サービスでは電気自動車（EV）、車載用リチウムイオン二次電池の国際動向、および各国の推進政策、法規制に焦点を当て、企業の戦略立案、技術開発をサポートするための情報をご提供いたします。特に、規格標準化や補助金をはじめとしたEVの普及にインセンティブを与えるような各国の推進政策の動向を中心に追っていきます。

ご報告内容

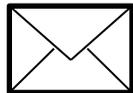
本情報配信サービスでは、以下の内容を重点分野として取り上げます。

- EV開発動向および政策：規格標準化、メーカー動向など
- EV市場導入促進に関わる政策や法規制：補助金政策、インフラ整備、実証実験、政府調達など
- リチウムイオン電池の開発動向と政策：規格標準化、開発動向、電池の安全輸送など
- その他：燃費規制、排ガス規制、ラベル表示、スマートシティ関連など

対象国・地域

欧州：EU、ドイツ、フランス、英国、イタリア、その他諸国 アジア：中国、韓国 北米：米国、カナダ
その他：インド、ブラジル、東南アジアなどの新興国

ご報告形態



速報レポート
A4版（Word形式）1枚程度
約20件/月

月例レポート
A4版30枚程度
約30件/月

四半期レポート
（3カ月毎）

- 重要性・緊急性の高いレポートをタイムリーに配信する速報レポート
- 速報+αを月例レポートとして配信
- 関連動向のトレンドや留意点を把握できるよう構成された四半期レポート

購読対象

自動車メーカー、部品メーカー、電池メーカー、素材メーカー、電気電子機器メーカー、コンサルティング会社、シンクタンク、商社、行政機関など

ご相談・ご契約について

サービス内容の詳細、価格等は下記コンタクト先までお問い合わせください。

〔お問い合わせ先〕
エンヴィックス有限会社
tel: 03-5974-7901
e-mail: contact@envix.co.jp
（担当：古川、中里）

サンプル(速報レポート:2011年9月)

欧州自動車工業会、EV充電規格標準化に関する提案書を欧州委員会へ提出
(EV開発:ACEA、欧州委員会、充電規格、標準化、IEC、急速充電)

ACEA(欧州自動車工業会)は2011年9月22日、電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド用の充電規格の標準化に向けた包括的な提案書を欧州委員会に提出することを発表した。ACEA加盟各社は、とりわけ欧州全体で交流充電規格の標準化を実現することが急務であることを強調するとともに、グローバルソリューション開発と充電簡素化を推進する上で重視される、急速充電に関する標準規格の採用に向けた見通しを示している。2017年までの実現を目途に、自動車メーカー、電力プロバイダー、国や地域といった壁を越えた欧州共通プラグの採用を目指す。

■ 規格統一の必要性

複数の充電規格が存在する現状では、欧州内外の市場の細分化が進行しかねない。これを統一することは、エレクトロモビリティ普及の前提条件であるとともに、結果として以下のように多くの関係者に恩恵をもたらす。

- EVユーザーは、車種を問わず欧州のどの国や地域でもEVを充電できるようになり、さらにコスト面や安全性における利点も享受できる。
- インフラプロバイダーは、開発計画や投資計画に関する明確な指針が得られる。
- OEMにとっては、スケールメリットによるコストダウンが期待され、またEV/HEV市場形成のスピードアップを図ることができる。

■ 提案書の内容

- ACEAでは、これまでの通り、標準化作業を以下の二つのフェーズに分けて推進する必要があると考えている。

<第1フェーズ> 共通規格認証までの期間を対象。

<第2フェーズ> 共通規格認証後、実施までの充分なリードタイムを設けた期間を対象。2017年以降を想定。

- 同提案書は、上記の両フェーズをカバーするものであり、乗用車ならびに軽商用車、交流充電と直流充電、そして通常充電と急速充電の両方を対象としている。
- 第二フェーズ以降にEU全体で使用される交流/直流充電の共通規格としてACEAが推薦するのは、IEC62196 Type2/Type 2 Combo基準である。ただし、これが国際的な安全性要件を満たしていることを条件とする。
- 国際規格標準化に対するスタンスとしては、IEC(国際電気評議会:International Electrotechnical Commission)規格を強く支持する。さらに、これを前提としながら、単相AC、三相ACならびに三相DC充電に対応できるように自動車差し込み口に共通エンベロープ(envelope)を採用することを推奨する。ACEAではこれを、米国と欧州の異なる規格に対応可能なグローバルソリューションの開発に向けた重要なステップであると考えている。なお、同エンベロープの詳細は、以下の『EV充電規格標準化に関する提案書』の中の付属書Ⅲ(Annex Ⅲ)を参照のこと。

ACEAは、欧州委員会をはじめ所轄の標準化機関、さらにインフラ事業者などあらゆる関連ステークホルダーに対して同提案書を支持することを呼び掛け、これを欧州共通規格のベースとして採用することを求める。

ACEA 2011年9月22日付プレスリリース(英文):

http://www.acea.be/index.php/news/news_detail/european_auto_makers_pave_way_for_uniform_system_of_e-vehicle_charging

ACEA『EV充電規格標準化に関する提案書』(英文):

http://www.acea.be/images/uploads/files/20110922_ACEA_Position_Paper_on_EV_standards.pdf

(2011.09.22 et)